遥か昔、今日の五島列島に相当する地帯を構成する地殻の一部が変形し（地殻変動）、圧縮された泥岩と砂岩の層が下に押しやられました。こうして湾曲した地殻は、表面が裂けたり侵食によって流失しましたが、裂けて地殻に沈み込んだ地層の、端の部分だけは残りました。ここ立小島では、その地層がほぼ垂直に突き出している姿が見られます。土砂の堆積物で形成された、様々な岩の層を気軽に見ることができます。

立小島は、五島層群と呼ばれる地層のほんの一角にすぎません。五島層群は五島列島の構造を地中で支えています。

立小島のゴツゴツした輪郭を見ると、福江島とは狭い海峡で隔てられているような印象を受けます。しかし実際には海峡の水深はかなり浅く、干潮時には立小島と福江島とを結ぶ岩の連なりが姿を現します。タイミングが良ければ、出現した岩を長靴で歩き、福江島から立小島まで渡ることができます。数百万年に及ぶ地質の歴史を、ご自分の目でお確かめください。